
2025年8月15日金曜日 8:01

西東京三田会通信 2025-8

西東京三田会一会員が自発的に慶應義塾西東京三田会近時の「活動」状況をお伝えする月刊メールマガジンです。
現会員の方を中心に、会員以外の関係者の方にもお送りしています。配信停止は最下段からご連絡ください。

西東京三田会通信 (第156号)

2025—8月

I. 活動の予定や報告(ホームページ近時投稿新着情報)

活動状況は関係会員(サークル幹事や事務局など関係者)の投稿記事でなりたっています。

(*)は会員限定記事で数住人のWeb会員登録者のみ閲覧可能となっています

Web会員登録者を含め億単位のネットサーフィン者は、「新着情報」⇒「該当記事」で閲覧して
西東京三田会の「活動」の様子をご覧ください(感想がありましたら「お問い合わせ」からどうぞ)
下記は、呼び水・インビテーションです、概観したら、まずはトップページへどうぞ。

⇒ 西東京三田会ホームページ

- 2025.07.15 月次通信 西東京三田会通信 第155号
- 2025.07.17 グルメ会 サントリー武蔵野ビール工場見学 ……△
- 2025.07.18 グルメ会 宝箱 エディションYH エピソードビール工場見学編 ……△
- 2025.07.18 グルメ会 宝箱 エディションKY エピソードビール工場見学編 ……△
- 2025.07.18 (*)グルメ会 サントリービール工場見学と国分寺がんこでの食事会
- 2025.07.18 (*)グルメ会 宝箱 エディションYH エピソードビール工場見学編
- 2025.07.18 (*)グルメ会 宝箱 エディションKY エピソードビール工場見学編
- 2025.07.19 カラオケ会 2025年7月度カラオケ会 (7月8日開催)
- 2025.07.19 (*)カラオケ会 2025年7月度カラオケ会(7月8日開催)
- 2025.07.20. ASOBO(女子会) 韻松亭ランチと会員絵画鑑賞会(6/10)実施 ……△
- 2025.07.20 全体管理者 リニューアルホームページ 会員ログインのマニュアル
- 2025.07.22 神宮野球応援会 神宮野球応援会のご案内
- 2025.07.23 写真・作品倶楽部 杉並三田会大20回美術展
- 2025.07.28 ブルーベリー摘みの会 ブルーベリー摘みの会(2025年7月27日開催)
- 2025.07.28 (*)ブルーベリー摘みの会 ブルーベリー摘みの会(2025年7月27日開催)
- 2025.07.28 麻雀の会 麻雀の会のお誘い
- 2025.08.05 グルメ会 【近日募集】 蔦屋重三郎のゆかりの地をめぐる

II. 其他のご案内

1. 下記は終了していますがまだ投稿されていません(近日中に投稿されます)

- ・ 2025.08.10 麻雀の会 8月の陣
- ・ 2025.08.12 8月度カラオケ会

2. 現在判明している今後の予定行事: ◎はメール配信された後投稿されています(上記 I 参照)

(他は改めて、まずメールでご案内され、その後HPIにも投稿されます)

- ・ 2025.09.09 9月度カラオケ会
- ・ 2025.09.20 散策の会 志木方面◎(7月13日)
- ・ 2025.09.中～下旬 第3回役員会
- ・ 2025.09.13 暑気払い会
- ・ 2025.10.02 グルメ会 蔦屋重三郎ゆかりの地◎(8月5日)
- ・ 2025.10.05 麻雀の会 10月の陣
- ・ 2025.10.14 10月度カラオケ会
- ・ 2025.10.19 連合三田会大会に参加
- ・ 2025.11.01 神宮野球応援会 慶早1回戦
- ・ 2025.11.08～09 西東京まつり参加
- ・ 2025.11.11 11月度カラオケ会
- ・ 2025.12.07 麻雀の会 年間最後 12月の陣
- ・ 2025.12.09 12月度カラオケ会

3. 吉川会員の作品展示会 : 津田昇&吉川潔 立体造形二人展「森に棲む・まちに生きる」

立体造形二人展 **森に棲む・まちに生きる**

従来の彫刻とは異なる、新しい立体のジャンルを切り拓く二人を紹介する。

『造形造形』と銘打つ津田のぼる氏は、作品となった缶を主な素材として人間(妖精)、建物(お城)などを多彩に造形して来ます。それらが集合すると、とても楽しい都市空間となります。ボトルのキャップを曲げただけで顔になったり、お菓子の空き缶が重厚な建造物になったりします。作家は空き缶を廃材とは捉えずに、美しい素材として感じています。元々の形や金属の質感にとっても惹かれています。そしてそれらが分断の無い世界となり、エンドレス(終わりが無いこと)になります。どこまでも増殖する津田のぼるの世界観。そこには市井に生きる人々(私達)の喜怒哀楽があります。

木彫と人形のはざまに位置する吉川潔氏の作品は、森に棲む妖精の世界を展開します。ジャンルに自分を当てはめるのではなく、表現したいことを追求した結果、新しい自分のジャンルが湧き出て来ました。そしてそれは単なるファンタジーを超えて人間社会に対する警告ともなっており、命の尊さ、親子の愛など、古今東西にわたる普遍的な価値観を切実に訴えています。博覧強記の財力と仕事として絵本に携わり、その延長上での人形劇・舞台美術を学ぶためにチェコスロバキアに留学しました。

元々二人はイラストや絵画など、二次元での表現から始めました。津田氏の半抽象的な油彩大作は評価も高かったですが、吉川氏も絵本・イラストから仕事をスタートさせました。作家後半戦に立体造形に移行したのは、やむにやまぬ衝動があったからでしょう。そしてその結果生み出された作品群は、人生全ての経験が生きた味わい深いものになりました。

どうぞこの機会に二人の渾身の世界をご覧になって下さい。そして楽しんでいただけたらとても幸いです。

南牧村美術民俗資料館

〒384-1305
長野県南佐久郡南牧村野辺山 79-3
☎ 0267-98-3288 <http://www.ytg.janis.or.jp/~bijyutsu/>
標高 1345.67m. 国道 JR 線の中では一番高い所に位置する野辺山駅から徒歩 3 分。南牧村美術民俗

津田のぼる
1975 年
東京造形大学美術科
その後内地留学で
上越教育大学で
2000 年頃～
造形造形を始める
2013 年より
アンデルセン公園
常設展示されている
東京造形大学講師、
歴任する
個展・受賞多数
現在東京展美術協会

吉川潔
1972 年
慶應義塾大学経済学部
1975 年～
人形・舞台美術を
1974～1975 年
チェコスロバキア
演劇学部人形劇科
2010～2022 年
大阪芸術大学客員
国立市に『アトリエ
品常設。(常に 200
個展・受賞多数
現在東京展美術協会





会期 : 2025年7月5日～8月31日 9:00～16:30 (月曜日休館)
 会場 : 長野県南佐久郡南牧村美術民族資料館 (入館料300円/高校生以下無料)
 吉川さんの作品は10年ほどの大小85点が展示されています、近くにお出での方はお立ちよりください

4. リニューアルホームページの会員ログインマニュアル(7月20日記事)

リニューアルホームページは管理・更新・運営を複数人で行えるようになった画期的サイトです
 記事投稿は西東京三田会会員に限りますので本人確認の意味合いでWeb会員登録が必要です
 記事投稿はそのうえで、サークル幹事登録することにより可能になります
 Web会員登録してもらうための初期ログインの説明が全体管理者より通知されています
 閲覧も登録会員限定がありますが、記事投稿資格確保のため会員の方、是非登録しましょう
 なお、閲覧を「新着情報」から見て会の「親睦」活動状況が見て取れるかの観点も注意しましょう

Ⅲ. その他のお知らせ

1. 会員の動向 2025年8月15日現在の状況
 変動なく会員数は127名です
2. 西東京まつりへの参加準備を進めています
 本年も「慶應義塾大学西東京三田会」は参加予定で関係幹事が準備しております

以上

記事内容全責任: 西東京三田会会員樋口明朗

[配信停止](#)



